

家庭学習の すすめ

【5年生】



大阪市立香簀小学校

保護者の皆様へ

① 小学校5年生の学習の特徴は

- ・学習内容が多くなり、論理的な内容や抽象的な思考を伴う学習も増え、タブレット端末等でインターネットを利用したり図書室などの資料を活用したりして調べる学習も増えます。
- ・委員会活動やクラブ活動などでは、今まで以上に協調性や責任感が求められるようになります。

② 学習習慣を身につけさせるためには

- ・子どもの活力を生み出す
- ・「ほめる」、「励ます」、「認める」
- ・家庭学習時間の確保
- ・家庭での学習環境づくり

③ 小学校5年生の各学習は

国語 物語文、説明文、文の構成など

算数 整数と小数、図形の面積、立体の体積、比例、小数のかけ算・わり算、分数のたし算・ひき算、速さ、合同な図形など

理科 植物の発芽と成長、メダカのたんじょう、花から実へ、流れる水のはたらき、もののとけ方、電磁石のはたらきなど

社会 わたしたちの暮らしと国土、食料生産を支える人々、工業生産を支える人々、暮らしを支える情報、国土の自然など

図工 電動糸のこを使って工作します。細かい線に気を付けて、絵画で表現します。

音楽 自然で響きのある歌い方、楽器の特徴を生かした演奏など

道徳 自分自身・人・集団や社会・生命や自然、崇高なもの、と関わる道徳性を養います。

外国語 聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くこと

④ 小学校5年生の各学習の副読本は

国語 漢字ドリル 読み・書きスキル

算数 計算ドリル わくわく算数

社会 資料集

【5年生の人へ】《学習のめやすは50分》

☆まずはじめに、宿題にといかかろう！

- ・宿題が終わったら、自主学習を進めましょう。
- ・遊びと勉強する時間帯の区別をはっきりつけよう。
- ・一週間の学習計画を立てて、好きな教科だけでなく苦手な教科も学習しよう。

《国語》

① 読む力

※強弱や速さ・間の取り方などを工夫して音読する。

※説明文では「筆者の主張」を、物語文では「人物の気持ち」を意識して読む。

※好きな本を見つけて、読書の習慣を身につけよう。

※新聞をとっている人は新聞も読んでみる。

② 書く力

※漢字は覚えるまで何度も書く。新しく出てきた語句や漢字の意味は、辞書で確認する。

※教科書の文章を要約してみる。

※日記をつけてみる。まずは1～3行で。

③ 話す力

※主語と述語を意識して話す練習をする。

※普段から、自分の気持ちや思ったことをていねいに表現してみる。

⇒保護者の方へ

国語科の学習は全ての学習の基本になります。教科書の音読の宿題は、ほぼ毎日課されますので、お子さんの音読を出来る限り聞いてあげてほしいと思います。

《算 数》

① 何度も計算練習

- ※計算練習を繰り返す。間違ったときは、消しゴムを使わずに赤鉛筆で直す。
(どこを間違ったか後で確認するため)
- ※小数のかけ算やわり算など、自分が苦手な計算を練習する。
- ※得意な人は速さを意識してみる。ウッカリ間違いには注意する。

② 文章問題になれる

- ※文章をていねいに読むこと。
- ※文章問題に粘り強く取り組む。
- ※線を引いたり絵や図をかいたりして、問題をまとめてから解くとよい。

③ 考えるくせをつける

- ※難しそうと最初から投げ出さず、考える。
- ※一生懸命考えて問題が解けた時の気持ちを味わってみよう！

⇒保護者の方へ

算数科の学習では、計算問題が複雑になり、抽象的な思考を伴う問題も増えてきます。つまずきが見られる場合は、4年生以下の学習内容に戻って復習することが必要です。

《読 書》

- ※学校の図書室や、西淀川図書館でいろいろな読み物を借りて、お家で読みましょう。
- ※同じ作者の本・同じテーマの本など、読み比べてみよう。
- ※本の中から好きな言葉や言い回しを見つけてみよう。

⇒保護者の方へ

本に親しむ子どもは、読む力や書く力が大きく成長します。お子さんと好きな本について話し合うなど、読書を刺激するような環境づくりにご協力ください。

《その他》

- ※ お家の人と相談して、お手伝いすることを決めましょう。
決まったら、毎日続けましょう。
- ※ 自主的に行動しましょう。なんでもお家の人や先生に頼らないように。
- ※ アルファベットやローマ字の練習を習慣づけよう。
- ※ 日常的に運動して、体を丈夫にしましょう。
- ※ 悩み事や心配事など、相談できる友だちをつくりましょう。
- ※ きょうかしよ の 教科書に載っている QR コードをよと読み取ると、これまでのふくしゅうやこれからのがくねん せんこうがくしゅう おこな 学年の先行学習を行うことができます。

